

11月
6日
(土)

13:00 ~

家族コミュニケーション基礎講座

No.⑧

通信制高校の現状を考える

～どうして通信制高校が必要なのか～

文科省が発表した学校基本調査によると、原時点での通信制高校在籍者数が初めて20万人の大台を超えたことが明らかになった。昨年より1万人増えたという。しかし、高校生全体の人数から見ると、たったの6%しかない。でもこれだけ通信制高校が注目をされているのには、必ず理由がある。その一部を皆さんと見ていきたいと思う。

講師： ■日馬 敏博（家族支援カウンセラー・星槎国際小田原教諭）

こどもの個性を理解できれば、きっと通信制の位置づけも理解できると思う。自分のペースに合わせ、学びたいことを学ぶことができるという、多様性の尊重される空間が、時代遅れの管理的指導や、一斉授業の押し付けに嫌気がさしていた生徒たちのニーズに合っていたのであろう。

しかし、このシステムは本当に保護者に受け入れられているのだろうか。保護者にも同じような気質が存在しているのではないか？今回は、その問いに答えてみたいと思う。

【会場】 星槎国際高等学校小田原学習センター
(JR 東海道線 根府川駅より徒歩7分)

【住所】 〒250-0024 神奈川県小田原市根府川 41

【時間】 13:00 ~ 15:00 (受付 12:30 ~)

【参加費】 無料 【定員】 30名(予約制)

■お問合せ・お申込み■

TEL:0465-28-3830 FAX(0465-28-3831)

【個別相談】

個別相談(カウンセリング)をご希望の方は、お問合せください。
家族支援カウンセラーが対応させていただきます。

切り取り線

11月6日 申込用紙 (FAX 番号 0465-28-3831)

氏名(ふりがな)

連絡先(携帯)

QRコードからも予約できます

